

「急性期脳卒中に対する早期リハビリテーション介入の 効果の検証」に対するご協力のお願い

研究責任者 下村 忠賛
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) リハビリテーション医学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2022 年 4 月～2024 年 10 月までに急性期脳卒中の診断で慶應義塾大学病院に入院された患者さまのうち、脳卒中診断から第 4 病日までに早期リハビリテーション介入が開始され、入院中継続された方。患者さまの希望や全身状態により、入院中リハビリテーションの完遂ができなかった方、または研究への協力を拒否された方は対象となりません。

2 研究課題名

承認番号 20231152

研究課題名 急性期脳卒中に対する早期リハビリテーション介入の効果の検証

3 研究組織

研究機関

慶應義塾大学病院

研究責任者

(助教) 下村 忠賛

4 本研究の目的、方法

急性期脳卒中に対する早期リハビリテーション介入の効果を、身体機能面・日常生活動作能力面から多角的に検証し、より効果的なリハビリテーション介入手段の立案を目指します。本研究の手法

は診療録から臨床的評価や検査所見を後方視的に検討します。

5 協力をお願いする内容

診療録より基本的情報（年齢、性別、身長、体重、利き手）および現病歴、既往歴、生活歴、検査所見（頭部 MRI や末梢血検査など）、在院日数、転機先の情報を使用させていただきます。またリハビリテーション開始時および終了時点での各種臨床評価データ（運動機能、感覚機能、筋緊張や痙縮の状態、高次脳機能、日常生活機能に関する評価項目）を利用させていただき、解析を行います。本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。

研究結果は、個人の情報が特定できない形で、学会発表や学術雑誌、およびデータベース上に公表されることがあります。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2026 年 12 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

該当致しません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、【試料・情報の利用】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

下村 忠賛（しもむら ただすけ）

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

TEL：03-5363-3833(9:00～17:00) FAX：03-3225-6014

E-メールアドレス：keiorehab@gmail.com

以上